

現代俳句散歩

斎藤ときは「こいは」

2025・7

宇宙から見えるこの星みどりの目 池田 美和

「俳壇」 4月号（今月の句）より

宇宙から輝く地球を捉えた有名なものには、アポロ17号の乗組員が撮影した画像がある。地球は、子どもが遊ぶガラスのビー玉のようにも見え、「青いビー玉」を意味する「ザ・ブルー・マール」と呼ばれる。二〇一一年のテレビで、古川聡宇宙飛行士が生中継で伝えた宇宙からの映像は衝撃的だった。特に「オーロラ」は、これ迄の人類が見上げることしかできなかったオーロラを宇宙から俯瞰して映したもので、その美しさに感動した覚えがある。みどりの日は五月四日。いつまでも青い海と緑豊かな地球であって欲しい。池田氏は「稲」所屬。